

歩いてみたい豊橋

— 歴史編 —

二川宿本陣資料館

東海道五十三次三十三番目の宿場町であった二川宿には、東海道に現存している二軒の本陣の一つである馬場家本陣が残されています。

二川宿本陣資料館では、この江戸時代そのままの姿を残す本陣を自由に見学し、当時の雰囲気を経験することができます。また本陣の後ろに建つ資料館では、「東海道」「二川宿」「本陣」についての展示が行われています。ここで江戸時代の旅や宿場について学び、江戸時代の旅人の気分を町並みを歩いてみてはいかがでしょうか。商家「駒屋」や宿場の街道特有の枳形などを見ることができ、意外な発見があるかもしれません。

二川宿本陣のすぐとなりでは、旅籠屋「清明屋」の改修復原が進んでいます。来年度には、大名の宿「本陣」と庶民の宿「旅籠屋」の両方を見学できるようにいたします。

企画展「東海道5城下町」

11月14日まで開催。豊橋より東の小田原・沼津・駿府などのお城や城下町についての展示もしています。こちらもぜひご覧ください。（詳細は本紙9月1日号7ページ参照）

ところ 二川町字中町65。JR二川駅から東へ徒歩10分

情報提供

二川宿本陣資料館  
☎41・8580



— まちのこえ —

まちのこえ

参加しました：市の講座  
防災ボランティアコーディネーター養成講座  
受講生として愛知県・豊橋市総合防災訓練に参加して

8月29日(日)、東海・東南海地震が同時に発生したという想定のもとに総合防災訓練が行われました。当日は大型台風の影響で時折強い風と雨の降る、訓練に最も適した(?)天候の中、約3700人が本番さながらの訓練を行いました。

「防災ボランティアコーディネーター」とは、災害が起きた時、市や県などが設置したボランティア支援本部で訪れた多くのボランティアと被災者の橋渡しをするのが主な仕事です。訓練では、ボランティアとして参加した高校生たちが真剣に高齢者介助やけが人搬送などを行っていました。わたしは机上での講義と実践との違いに大きな戸惑いを感じ、更にこれが本番になった場合、現場は大混乱した。それは大変なことになると思いま

た。災害は忘れた頃にやってくる。何時来ても不思議でない「東海・東南海地震」に備え、いま一度、身の回りに目を向けて考えなければならぬと強く思った一日でした。

情報提供

大竹敏明さん  
(草間町)



市内在住・在勤の18歳以上を対象に募集。講義と実践(全4回)で、ボランティアが円滑で効果的な救助・救援活動が行えるように被災地との調整方法を学びます(問合せ先 ボランティア情報センター ☎56・5160)

このコーナーに、あなたのご意見・情報をお寄せください

見どころ、イベント、ちょっといい話など身近な話題をお寄せください。住所・氏名・電話番号を明記してください  
広報広聴課(☎440-8501 ☎56・5711 ✉kohokocho@city-toyohashi.jp)

豊橋市内の8月の交通事故(人身)

[ ]は昨年同月、( )は今年の合計

件数	320件	291件	〔 2,706件 )
死者	0人	2人	〔 14人 )
傷者	389人	348人	〔 3,227人 )

豊橋市の人口と世帯

(平成16年9月1日現在)

人口	376,932人	(前月比358人増)
	[ 男187,656 / 女189,276 ]	
世帯	138,650世帯	(前月比200世帯増)
	このうち外国人は17,209人 / 10,075世帯	

今月の納税

市県民税.....第3期分  
国民健康保険税...第4期分  
納期限 11月1日(月)

早めにお近くの金融機関(郵便局は口座振替のみ)で納めましょう。納税には手間のかからない口座振替の制度が便利です。

口座振替の方は、振替日(納期限)の前日までに預金残高の確認をお願いします。

問合せ 納税課(☎51・2235)